

授業科目 精神看護学方法論 I	専任教員名	単位数 1	時間数 15	履修年次・前 / 後
				2年次 / 前期
講義のねらい	1 精神の健康の保持増進のための看護援助方法について理解する。			
授業形態	講義・演習			
講義内容	<p>1 精神の健康とマネジメント</p> <p>1)心身相関と健康</p> <p>2)身体疾患のある者の精神の健康の基本</p> <p>3)精神疾患のある者の身体の基本</p> <p>4)患者と家族の精神の健康の基本</p> <p>5)保健医療福祉に従事する者の基本</p> <p>6)リエゾン精神看護</p> <p>7)患者・家族・保健医療福祉の線も職間の連携促進の基本 (ピアサポーターを含む)</p> <p>2 危機(クライシス)</p> <p>1)危機のとらえ方</p> <p>3 精神看護場面におけるコミュニケーションの特徴</p> <p>1)臨床場面におけるコミュニケーション</p> <p>2)カウンセリングの技法と実際 (傾聴訓練)</p> <p>3)かかわりの場面の再構築の実際:プロセスレコードによる記録</p> <p>4 看護師のメンタルヘルス</p> <p>1)感情労働としての看護</p> <p>2)感情労働の代償</p> <p>3)感情労働を生き延びるために</p> <p>4)いろいろなストレスマネジメント</p> <p>5 生きる力を強さに着目した援助</p> <p>1)レジリエンス</p> <p>2)リカバリ</p> <p>3)ストレングス</p> <p>4)エンパワーメント</p>			
教科書	系統看護学講座 専門分野 精神看護の基礎 精神看護学1 (医学書院) 系統看護学講座 専門分野 精神看護の展開 精神看護学2 (医学書院) 系統看護学講座 別巻 精神保健福祉 (医学書院)			
参考文献	3 必要に応じて資料を配付する			
評価方法	終講試験 100 点			
備考欄	・心理学、人間関係論、倫理学、社会福祉 I II、公衆衛生学を受講していること ・教員とのコンタクトは授業終了後または終講時に案内する			